

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

（1）補助事業名

桜を愛でる公園を!!
※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）
1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
②実施場所又は地域 南深江公園と深江会館
③対象者及び参加人数 対象者：深江地域の全住民、深江に仕事に来ている人 公園に遊びに来る人（参加人数）：約 2,000 人
④実施内容 ・桜の季節に深江南公園の花（桜）を愛でるために新たに購入した背もたれのあるベンチが活躍します。 ・高齢者も参加しやすい公園環境をさらに整える。公園を活用した行事や、毎月あるイベントの前後に立ち寄ってもらう事で日常的な憩いの公園づくりにつながれば素敵です。
⑤他団体との連携 深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、深江に立地する事業所、深江小学校

（3）事業目的

公園が公園課や地元ボランティアの手で整備されています。ベンチに腰掛けて、季節の移ろいを感じ感性を磨くことも認知症予防になっています。また、お友達とのおしゃべりも弾みます。知り合いも増えて、災害時にも自然と助け合えるようになり、安心して暮らせるまちづくりの一環になります。

（4）効果測定方法と達成目標

効果測定方法：深江地域での毎月のイベント及び行事での参加数を集計。 (公園で遊ぶ人達の年間延べ参加者数)
達成目標：2,000 人

（5）広報の方法

ポスター・回覧 その他

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

地域防災力向上事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

ア 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

イ 令和 7 年 9 月 14 日（日）又は、21 日（日） 実施予定（消防署との打ち合わせで）

ウ 令和 8 年 2 月 8 日（日）又は、15 日（日）

②実施場所又は地域

深江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

ア 町会防災担当者、防災リーダー、深江 LCF、協力地域団体、深江小学校

イ 9 月：参加者約 300 人 スタッフ：50 人

ウ 2 月：各町会災害救助部員と町会役員 120 人

④実施内容・方法

ア 月 1 回程度「地域防災力向上」のための防災関係者による情報共有・話し合いの場を開催

イ 9 月：町会安否確認訓練、避難所開設訓練、炊き出し訓練、負傷者救助訓練

ウ 2 月：災害発生時の自助、共助の行動が起こせる様な訓練を実施する。

⑤他団体との連携

深江校下諸団体、深江小学校、防災協力企業、その他地域立地事業所

(3) 事業目的

地域住民の防災意識向上を促進し、幅広い地域住民の参加に依る地域コミュニティ作りを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者アンケート調査

目標：防災意識が高まったと感じた人の割合 70%以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

盆踊り大会及び地域交流フェスタ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 8 月 16 日（土）・17 日（日）

②実施場所又は地域

南深江公園・深江会館

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民

参加人数：2 日間で延べ 2,000 人 スタッフ数：60 人

④実施内容・方法

- ・公園内にやぐらを設置して、2 日間盆踊りを行う。多世代の参加による地域交流を促す。
- ・盆踊り実行委員会を編成し、企画・運営を行う。隣接の深江会館にて準備他実施する。
- ・実行委員会選出団体構成員を中心に設営準備・片付けのみならず、会場及びその周辺の清掃活動を行い、快適な環境づくりに寄与する。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、防犯協会深江支部、深江小学校 PTA、深江まちづくり活動協議会構成団体、深江地域のボランティア団体、深江に立地する事業所

(3) 事業目的

幅広い地域住民の参加による地域コミュニティづくりを目的とする。

さらに盛大な行事にしたい。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：（2 日間延べ）2,000 人以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江敬老会	
※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）	
1. 防犯防災	2. 子ども青少年
3. 福祉	4. 健康
5. 環境	6. 文化スポーツ
	7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間 令和 7 年 9 月 21 日（日） ②実施場所又は地域 深江小学校・深江会館 ③対象者及び参加人数 対象者：深江地域に居住の 70 歳以上の高齢者 1,100 人 参加者：式典参加者 200 人、記念品受取来場者 660 人 来賓・町会代表：100 人 出演者：東陽中学校吹奏楽部、深江小学校児童、深江幼稚園園児、深江のクラブ等 100 人 スタッフ：深江社会福祉協議会構成団体からのボランティア 50 人 ④実施内容・方法 記念品配布：町会ごとに受付・配布 事前準備の為深江会館を使用する。 記念式典及び幼稚園児・小学生・中学校吹奏楽部等によるお祝いの演奏会 事業を通して高齢者に外出機会を提供し、人との交流によるフレイル・認知症予防も兼ねる。 ⑤他団体との連携 深江社会福祉協議会構成団体、深江連合振興町会、深江地域の校園 東成区役所 東成区社会福祉協議会
--

(3) 事業目的

・「人生 100 年時代」と言われて久しく、高齢者が生きることを認め合うことが必至となる。敬老会を通して、老いも若きもつながりを考える機会を持つ。 ・お祝いに参加する子どもたちとの世代間交流も大切な時間となり、地域コミュニティがより強くなるように。特に児童が描いた手作りカレンダーを参加者に配って回る光景は深江独自の光景で、見守り等で懇意になっているお年寄りへのお礼の気持ちとメッセージが込められていて、つながりの証である。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：当日記念品受取来場者数（式典参加者含む） 目標：対象者の 60%（660 人）以上
--

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（深江タイムズ、対象者には個別案内状を配布）
--

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

楽しい食育教室
※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）
1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日までの 1 日 ②実施場所又は地域 深江小学校 深江会館 憩の家いずれかの集会所 ③対象者及び参加人数 対象者：深江地域に居住する健康・食育に関心のある人や、関心を持ってもらいたい人達 参加人数：30 人 スタッフ：7 人 ④実施内容・方法 健康・文化のまちづくりを目指し、食生活の質を改善するための講座（講師：医療関係者の予定）と実習の場を提供する。 事前にスタッフによるレシピの試作会を実施し、参加者配布用のテキストを作成する。 ⑤他団体との連携 東成区社会福祉協議会 東成区医師会、東成区薬剤師会、東成区保健福祉センターなど
--

(3) 事業目的

質の低い食生活は、生活習慣病の原因になる。バランスのとれた食生活を心がけることに資するよう、日常的に取り組める改善ポイントを学び、実習する。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数 目標：参加者数 30 人を目指す。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）
--

令和7年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

福祉ふれあいまつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日までの1日

②実施場所又は地域

深江小学校、または深江会館・公園のいずれか

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民

参加人数：150人

スタッフ：50人

④実施内容・方法

深江社会福祉協議会の構成団体が各団体の特徴を活かして、住民に健康・福祉で生活向上をめざせるようなブースをそれぞれに出展。（はぐくみネット事業、1回含む）

公園を会場とする場合、まつりの開催前後で公園の清掃等の環境整備を行う。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、東成区保健福祉センター、東成区社会福祉協議会

子ども子育てプラザ、南部包括支援センター、深江地区相談窓口、ランチ

東成区医師会、東成区薬剤師会、東成警察署、東成消防署 等

(3) 事業目的

イベントを通じて「健康でいきいきとした生活を目指して」と健康に目を向けて、自身や周りの人々の生活向上を目指す。心身ともに健やかに過ごせるような生活習慣を身に付け、お隣さんにも「どうしたの」とつながりあえるように。災害時にも元気な人は皆 『オタスケマン』に成れるように。

構成団体の自主性により運営。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：200人以上（スタッフ含）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（深江タイムズ 小学校への呼びかけ）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江まつり

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 11 月頃

②実施場所又は地域

南深江公園及びその周辺

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民、深江に立地する事業所

参加人数：300 人 出演者：東陽中学校 約 30 人、深江幼稚園 約 40 人

スタッフ：深江まちづくり活動協議会の構成団体の内希望団体、深江で活動するボランティア団体、深江に立地する事業所の希望者 100 人

④実施内容・方法

- ・ 深江まちづくり活動協議会の構成団体、深江で活動するボランティア団体及び深江に立地する事業所の希望者が子どもや親子連れ、高齢者など多様な参加者が楽しめる場を提供する。
- ・ 地域の歴史、団体の活動、防災など地域での暮らしに必要な情報を知る機会とする。
- ・ 公園を花や風船でディスプレイし、憩の公園づくり、環境整備にも寄与する。

⑤他団体との連携

深江で活動するボランティア団体、深江に立地する事業所

(3) 事業目的

- ・ 地域のコミュニケーションの場
- ・ 地域を内外に PR する機会

深江の活動の伝統を継承しながら、時代に即した形に変えつつ、活動団体と商店や事業所などの新たな協力・連携を進めながら、「深江地域」で暮らす人、育つ子、仕事をしている人、興味があり訪れる人が集い知り合う場、「深江地域」の歴史、まち、活動を知る機会として、「深江まつり」を開催する。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数（スタッフ参加を含む）

目標：300 名以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

（1）補助事業名

深江菅細工の普及啓発事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（2）事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日までの一日

②実施場所又は地域

深江会館

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民及び周辺地域の住民

参加人数：10～20 人

スタッフ人数：6 人

④実施内容・方法

深江地区の伝統工芸品「深江菅細工」を普及・啓発するため、菅を使用したお正月しめ縄飾りを作成する教室を開催、あるいは、菅の生育結果により、菅細工作品作りや講義などを行う。

⑤他団体との連携

深江菅田保存会

（3）事業目的

歴史的背景がある「深江菅細工」を知らない住民への周知・啓発

（4）効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者へのアンケート調査

目標：「深江菅細工」への意識が高まった割合 70%以上

（5）広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江憩の家

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江憩の家

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域の全住民

参加人数：600 人（5 団体/月×10 人×12 か月）

スタッフ：のべ 50 人

④実施内容・方法

- ・建替えが完了した深江憩の家はより多くの人・団体等に施設を知ってもらい、活用してもらえるよう、PR 活動を行う。
- ・新たな管理・運営方法を検討・実践する。
- ・円滑に管理・運営し、深江地域で活動する町会・諸団体に活動の場を提供する。
特に習い事、展示・発表会など文化面に力を入れる。
- ・災害時には避難所になる。

⑤他団体との連携

東成区社会福祉協議会、東成区地域包括支援センター、東成区医師会 東成区役所など

(3) 事業目的

地域の住民を中心としたレクリエーションや世代間交流等、自主的な活動の場を提供し、地域福祉を推進する。健康セミナーや健康体操、作品展の会場としても活用する。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者へのアンケート調査

目標：地域福祉の増進に役立ったと答えた割合 70%以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（ ）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

（１）補助事業名

児童登校見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（長期休業期間を除く登校日）

7 時 50 分～8 時 30 分

②実施場所又は地域

深江小学校通学路危険箇所等

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校児童

参加者兼スタッフ：見守りボランティア（有志）90 人

④実施内容・方法

- ・見守りボランティアが、各町会の通学路の危険な場所に集団登校中の児童に対して、自転車や自動車の往来時に注意喚起を行い、安全誘導を行う。
- ・ボランティアの登録確認を兼ねて、子どもたちとの触れ合いの場を設ける。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、深江小学校、ネットワーク委員会、はぐくみネット

（３）事業目的

- ・深江小学校の児童が安心して明るく楽しい学校生活が送れるよう、交通事故や自転車の接触事故から守る。
- ・毎日のあいさつを通じて、地域の大人と子どものつながりを強め、健全な子どもの育ちに努める。

（４）効果測定方法と達成目標

効果測定方法：実施日数 小学校登校時の交通事故“0”

目標：実施日数 200 日以上

（５）広報の方法

ポスター・回覧・その他（町会ごとの取り組みで周知方法は異なる（主に電話））

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江タイムズ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（3 ヶ月毎に発行）

②実施場所又は地域

主に深江地域の出来事、行事などを取材し、記事にする

③対象者及び参加人数

取材対象 深江地域及び住民 計 2,500 部発行

配布先 深江各戸配布、その他関係校園、機関に配布

④実施内容・方法

取材、記事等に基づき、B4 紙面両面にレイアウトし編集会議にて校正、
校了紙面をネット印刷で発注します。

配布方法は連合町会回覧にて、全戸に配布

⑤他団体との連携

深江住民や企業、店舗、深江で活動している人たち

(3) 事業目的

- ・地域団体、地域住民が活動している様子、そこから見えてくる活動者の思い、問題点を様々な角度で取り上げ、深江がより住みやすい、にぎわいのある街になるように願いを込めて制作しています。
- ・毎年同じ行事もあり、マンネリ化は避けられない面もありますが、合わせ鏡のごとく見ることで新たに気付くことも出来ます。また違う角度で取り上げたり、記事の書き手を替えたり等工夫し、新鮮さをキープするように努めています。一方では同じ行事が続けられる環境にあることは有難いことでもあります。何かに打ち込む人の姿や団体にスポットを当て、住民の意識向上、自分にも出来ることがある、との気づきのキッカケづくりも見えてくるように工夫してまいります。
- ・毎回、どうすれば活動者の思い、願いをうまく伝えていけるか、住民によく伝わるようにするにはどう表現すればと思いつめぐらせます。また、地域行事など必ず広報に情報が届くとは限りませんが、編集者は任務の重さを感じつつ、広報としての役目を果たそうと関連に議論しながら新聞づくりをしています。
- ・前年度は年間テーマとして「深江のまつりごと」「防災」「住民とのつながりの輪」「歴史文化の深掘り」を軸とした紙面構成に重点をおき、アフターコロナとして従前の深江の活動、行事を取り上げました。深江住民の皆様にとって必要、大切な情報をタイムリーに発信していけるよう令和 7 年度も前向きに提案してまいります。
- ・ひとりでも多くの方、また、地域活動に携わっている方々に、「自分の住んでいる地域で何をしているかわからない」と思われぬように、新聞を通じて発掘・発信してまいります。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：発行回数、地域情報等の調査を実施

目標：年 4 回の継続発行

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・**ブログ**・**その他**（区内他地域等への配布）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

つながろう深江の輪（ホームページ）

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日まで

②実施場所又は地域

深江及び、取材先、行事の催場など取材者の行く先々の場所、地域

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域全住民、その他取材先や行事の催場など

参加人数：深江地域の全住民

④実施内容・方法

- ・ 昨年から HP のリニューアルを開始しているので今年度実施する。
- ・ I T 広報委員や、掲載希望者が HP に地域情報、イベント告知・報告等を書き込む

⑤他団体との連携

全深江地域所属構成団体、深江幼稚園

(3) 事業目的

- ・ 深江を、深江で起こっていることを、深江を日中留守にしている人、深江にお仕事で来ている人にも知ってもらふツールとして、ホームページにて発信していく。
- ・ 深江の魅力をアピールすることで、より深江に興味を持ち、知ってもらふ機会を提供する地域の広報機関としての役割を果たす。
- ・ I T 広報委員会では、2005 年に他地域に先んじて HP やブログを立ち上げている。今では多くのツールが出来ており、それを活用して、さらに深江をアピールする場とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：ホームページのアクセス数の増加（HP 参加団体の数を増やしていく）

目標：年間 18,250 アクセス以上（1 日約 50 アクセス）

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（深江タイムズや地域回覧版などに QR コードをつける）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

はぐくみネット

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校、深江会館、憩の家、南深江公園、深江地域

③対象者及び参加人数

対象者：深江小学校児童・保護者、深江地域全住民

参加人数：20 人×3 回＝60 人

スタッフ：5 人×3 回＝15 人（※1 回は福祉ふれあいまつりと共同開催）

④実施内容・方法

- ・はぐくみ新聞発行 年 1 回 2,500 部（全戸配布）
- ・夏休み親子工作教室
- ・料亭の味『お出しのとり方』教室
- ・各行事において防災教室や自転車乗り方教室、子ども先生によるけん玉大会 など

⑤他団体との連携

民生・児童委員協議会 東成母子会深江支部 食生活改善推進協議会 更生保護女性会
 ことぶき会 ふれあい喫茶サロン、深江連合振興町会、深江共育委員会（深江の寺子屋）
 東成区社会福祉協議会 子ども子育てプラザ、東成消防署 東成警察署
 個人経営者（会社で扱う文具、かるたの提供）など

(3) 事業目的

学校・家庭・地域住民が一体となり、子どもたちの「生きる力」を育んでいく教育コミュニティを作ることを目指す。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：参加者数

目標：参加者数 60 人以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（小学校での全児童への案内配布、広報誌）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校および深江地域、その他イベント、発表会等による各会場

③対象者及び参加人数

対象者：主に深江小学校校下住民 1 団体 フラワーアレンジメント 6 人

スタッフ：3 人（うち講師 1 人）

④実施内容・方法

ア 深江の住民に活動を知ってもらう広報に努める。

イ 活動紹介と部員拡大のための体験会を実施する。

ウ 生涯学習ルームフェスティバルや深江まつりに参加して、活動紹介と作品展示のブースを設営する。また適宜発表の場を設ける。

（例：アレンジメントフラワーの作品を校長室前に展示）

【所属団体開催回数】アレンジメントフラワー：月 1 回

⑤他団体との連携

深江小学校体育施設開放事業、深江小学校、深江子ども会育成会、その他地域諸団体

(3) 事業目的

深江小学校の多目的室等を活用し、主に地域住民を対象に身近な講座等の開催を通じて、各種の文化・学習活動や交流活動の場を設け、地域と学校の連携、生涯学習活動を通じた地域のコミュニティづくりに寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：ア 参加者数、実施回数の実績 イ 体験者アンケートの集約

目標：ア 年間参加延べ人数 60 人、イ 体験者の増加

(5) 広報の方法

ポスター・回覧（町会 187 班）・その他（活動紹介案内）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

深江小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

深江小学校、その他対外試合等による各会場

③対象者及び参加人数

参加者数：主に深江小学校校下住民 全 7 団体、大人 77 人、こども 64 人、計 141 人
（延べ約 5,000 人利用）

スタッフ：29 人（うちコーチ 15 人）

④実施内容・方法

ア 深江の住民に活動を知ってもらう広報に努める。

イ 活動紹介と部員拡大のための体験会を実施する。

ウ 週 1 回程度を基本にスポーツ活動に取り組み、適宜対外試合や合同練習も行う。

エ 深江まつりに展示紹介のブースを設営する。

【所属団体開催回数】

PTA バレーボール部：週 1 回、深江卓球部：週 1 回、PTA 男子ソフトボール部：月 3 回、

深江ソフトテニスクラブ：月 3 回、少年野球レッドイーグルス：週 4 回

深江ミニバスケットボール：週 2 回、日曜卓球：月 2 回

⑤他団体との連携

生涯学習ルーム事業、深江小学校、深江子ども会育成会（キックベース）、その他地域諸団体

(3) 事業目的

深江小学校の運動場・講堂などを活用し、主に地域住民を対象に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域と学校の連携、地域のコミュニティづくり、住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：ア 参加者数、実施回数などの実績 イ 体験者アンケートの集約

目標：ア 年間参加延べ人数 5,000 人 イ 体験者の増加

(5) 広報の方法

ポスター・回覧（町会 187 班）・その他（活動紹介案内）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

(1) 補助事業名

東陽中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（通年）

②実施場所又は地域

東陽中学校（体育館・運動場）

③対象者及び参加人数

参加者数：東陽中学校校下地域等 延べ 4,000 人

スタッフ：10 人

④実施内容・方法

運動場及び体育館で、バレーボール、ソフトバレーボール、ソフトボール等体験型の活動や教室を実施する。

⑤他団体との連携

PTA 等と連携

各地域活動協議会（東陽中学校校下）に所属し、地域事業への協力を行う。

(3) 事業目的

中学校の体育施設を開放することにより、スポーツ振興を図り、健康増進や住民交流の活性化を促進することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

効果測定方法：実施回数などの実績等

目標：参加者数 延べ 4,000 人以上

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・ブログ・その他（中学校保護者にチラシ配布）

令和 7 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

深江地域

事業計画書

（１）補助事業名

「深江防災の日」啓発事業～LCF 防災

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

（２）事業概要

①実施日時又は期間

記念行事実施日令和 7 年 6 月 29 日（日）・記念事業以外の啓発事業については、随時

②実施場所又は地域

深江地域の公共施設等

③対象者及び参加人数

対象者：深江地域住民 参加人数：約 200 名

④実施内容・方法

「洪水記念碑」の存在をアピールし、防災への関心、知識や経験を高めるための研修、訓練をする。

⑤他団体との連携

深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、深江小学校、東成区役所、東成消防署

（３）事業目的

「明治 18 年洪水記念碑」の建立された意義（災害に備えることを忘れない）を地域住民に啓発するような行事をする

（４）効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケートで、防災に関心を持てた人が 6 割以上になることを目標とする

（５）広報の方法

ポスター・回覧・その他（小学校保護者に呼びかけ）

令和7年度

東成区地域活動協議会補助金(深江地域)

収支予算書(全体)

(1)収入 (円)

項目	予算額	備考
地域活動協議会補助金	1,491,000	活動費 1,317,150円 運営費 173,850円
事業収入	90,000	深江憩の家使用料
その他収入	2,935,091	深江連合振興町会、深江社会福祉協議会、 所属団体等の負担金
合計	① 4,516,091	

(2)支出(活動費) (円)

事業名	事業費総額	うち補助対象額	市補助金額
桜を愛でる公園を!!	50,000	50,000	50,000
地域防災力向上事業	117,000	117,000	87,000
盆踊り大会及び地域交流フェスタ	1,650,000	1,178,850	150,000
深江敬老会	1,000,050	925,050	330,590
楽しい食育教室	28,600	20,000	20,000
福祉ふれあいまつり	46,600	46,600	44,000
深江まつり	233,350	153,350	150,000
深江菅細工普及啓発事業	30,000	30,000	30,000
深江憩の家	260,000	256,500	170,000
児童登下校見守り活動	6,500	6,500	6,500
深江タイムズ	85,060	85,060	85,060
つながろう深江の輪(ホームページ)	14,000	14,000	14,000
はぐくみネット	46,470	46,470	40,000
生涯学習ルーム事業	139,800	139,800	20,000
深江小学校体育施設開放事業	559,545	195,395	80,000
東陽中学校体育施設開放事業	15,000	15,000	15,000
深江防災の日啓発事業 ～LCF防災	25,000	25,000	25,000
合計	② 4,306,975	③ 3,304,575	1,317,150

③ × 100% 3,304,575

(3)支出(運営費) (円)

	予算額	市補助金額
運営費	④ 209,116	173,850

(円)

収入予算額合計(①)	支出予算額合計(②+④)	差引額	備考
4,516,091	4,516,091	0	